

景観配慮協議申出書

令和3年 6月 11日

(宛先) 鎌倉市長

住所 藤沢市鶴沼神明 2-12-27

届出者 氏名 学校法人 吉沢学園  
理事長 日比野 篤

電話 0466-27-0519

住所 横浜市戸塚区川上町 85-3  
SSビル6F

代理人 氏名 積水ハウス株式会社  
横浜シャーマゾン支店平通千帆  
電話 045-826-6601



〔法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。〕

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	一般住宅地		
景 観 地 区	<input type="checkbox"/> 内 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
設 計 者	住 所	横浜市戸塚区川上町85-3 SSビル6F	
	氏 名	積水ハウス(株)平通 千帆	電話 045 (826) 6601
行 為 の 場 所	地名地番	鎌倉市寺分474番13、478番1の各一部	
	用途地域	第一種低層住宅専用地域	防火地域 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 <input checked="" type="checkbox"/> 指定なし
	そ の 他	<input type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
行 為 の 種 類	建 築 物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開 発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 ( <input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区 ) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行 為 の 期 間	着手予定	令和3年 7 月12日	完了予定 令和4年 3 月24日

(裏)

建築物の概要	用途	幼保連携型認定こども園			
	最高の高さ	7.025m	階数	地上 2 階 地下 0 階	
	構造	重量鉄骨			
	敷地面積	1176.90 m <sup>2</sup>			
	建築面積	369.15m <sup>2</sup>	届出以外の部分	m <sup>2</sup>	合計 369.15m <sup>2</sup>
	延べ面積	640.34m <sup>2</sup>	届出以外の部分	m <sup>2</sup>	合計 640.34m <sup>2</sup>
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽 m		<input type="checkbox"/> その他 m	
	色彩の変更部分とその面積	面積 m <sup>2</sup>			
	仕上材	屋根	ALC+断熱材+防水シート	色彩	屋根
外壁		コンクリート+珪藻土外壁	外壁		2. 7Y. 7. 6/0. 7 (ホワイト)
開発行為の概要	開発区域の面積	m <sup>2</sup>			
	行為の目的	分割 ( 区画 )	( 最小区画面積 m <sup>2</sup> )		
	行為の内容	切土 ( m <sup>3</sup> )	盛土 ( m <sup>3</sup> )	その他 ( )	

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計 画 地 周 辺 の 現 況 等 記 入 欄
地 域 的 特 徴	山の麓にある住宅街内に位置する。近隣には湘南モノレールが有る。
まち並みの連続性	山なりの地形に逆らわない、傾斜した敷地である
周辺建物のデザイン	閑静な住宅街であり、落ち着いたデザイン・色調の建物である
眺 望 景 観	湘南モノレールからの眺望景観は 近景に住宅街・遠景に小高い山である
景 観 資 源	複数の緑豊かな山が周囲にある谷に位置する住宅地

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	◎	主要道路から入る南側道路面に関しては建物をセットバックして配置し圧迫感を与えないよう配慮した。
形 態 意 匠	◎	近隣の住宅に配慮し、シンプルなデザインとした。
色 彩	◎	周囲から突出する色調は避け、街並みと調和する色調とした。
建 築 設 備	◎	湘南モノレールからの景観に配慮し、建築設備を極力屋上に設置しないように計画した。
外 構 緑 化	◎	低木・中木・高木をアプローチ・道路に面する位置にバランスよく配置し計画した。

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		